

information イベントスケジュール

入学前に授業を受けてみよう! 「体験プログラム」を実施します。

6年目を迎えた今年のオープンスクールは、人気のプログラムがますますパワーアップ!
さらにクラブ体験も増えて充実の内容。本校の授業を先生と先輩と一緒に体験できる1日です!



オープンスクール (要予約) 6月26日(日)

会場/東京都市大学付属中学校・高等学校 時間/9:00受付~13:00

★申込み方法やプログラム内容など詳しいことは、本校ホームページ<http://www.tcu-jsh.ed.jp/>をご覧ください。

体験プログラム 小学生対象(定員制) 1時間目9:30~10:20 2時間目10:35~11:25(各50分間)

講座名	教科	対象学年	定員数	プログラム内容
1 図書館探検隊	国語	4年生以上	20名×2回	君は課題にそった本を探し出せるかな? 本の名探偵は誰だろう。
2 言葉の森	国語	4年生以上	40名×2回	森の住民からの挑戦状。君達は日本語の謎にどこまでせまれるか。
3 折り紙からできるもの	数学	4年生以上	30名×2回	平面の紙一枚から→君の発想を超える立体に挑戦!
4 ヤジロペーで算数を!	数学	6年生	60名×2回	「重さのつり合い」を考えると、算数が見えてくる。
5 校舎の高さを測ろう	数学	5年生以上	60名×2回	三角定規とストローで校舎の高さを測ってみよう!
6 歴史カルタ大会	社会	6年生	35名×2回	楽しみながら、受験に役立つ歴史事項の確認もしてみませんか?
7 生物実験「DNAを取り出してみよう」	理科	5年生以上	15名×2回	身近にあるものからDNAを取り出してみませんか?
8 生物実験「ウミホタルの発光を見てみよう」	理科	4年生以上	15名×2回	たった3mmの小さな体から驚くほどのまばゆい「光」が!
9 化学実験「葉脈標本でしおりづくり」	理科	5年生以上	20名×2回	自分で作った葉脈標本で、オリジナルの「しおり」を作成しよう!
10 物理実験「缶でんくん」	理科	4年生以上	24名×2回	身近なものを使って静電気を体験しよう。
11 フラッグフットボールを楽しもう*	体育	4年生以上	20名×2回	運動が得意な人はもちろん、苦手な人でも楽しめるスポーツ。
12 金属を溶かして加工する〜鋳物製作〜	技術	6年生	20名×2回	金属の液体を見たことがありますか?
13 染織一ハンカチを染める	美術	4年生以上	20名×2回	染織のおもしろさは、どんな色やどんな柄になるかわからないところ。
14 ひと足お先に英語の授業を実体験!	英語	4年生以上	20名×2回	本校中学1年の授業から、小学生がわかりやすい内容をピックアップ。
15 卓球部体験*	クラブ	4年生以上	20名×2回	中高卓球部の模範演技を生で見た後は、実際に球を打ってみよう!
16 鉄道研究部体験	クラブ	4年生以上	20名×2回	柏葉祭でおなじみのペーパークラフトやキーホルダーを作ってみよう!
17 美術部体験	クラブ	4年生以上	20名×2回	たまには汚れたっていいじゃないか! 陶芸体験。
18 サッカー部体験	クラブ	5年生以上	30名×2回	広い人工芝のグラウンドでのびのびサッカー体験!



染織一ハンカチを染める(2010年)



校舎の高さを測ろう(2010年)



葉脈標本でしおりづくり(2010年)

*11「フラッグフットボールを楽しもう」(雨天時)と15「卓球部体験」は体育館で使用する上履き(小学校の体育館履きなど)をご用意ください。

present

一番星カレンダー
学校案内 DVD 付

present

保護者の方には
データ集「T-File」

同時開催: 第1回学校説明会 (予約不要)

イブニング説明会 (要予約) 7月22日(金) 18:30~20:00 ★随時学校ご案内も可能です★ (要電話予約)

2011年
大学入試実績

着実に増え続ける難関大学合格者数。

この3年間、難関大学への合格実績は着実に増加し続けています。
とくにGMARCHは大幅に増加し、難関大学の合格者は過去最高の244名となりました。

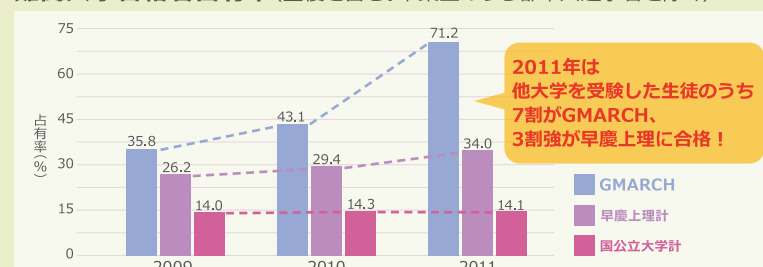
2011年 大学合格者一覧

大学名	2011年合格者数	私立大学(0内は現役合格者数)	大学名	2011年合格者数
東京大学	1(0)	早稲田大学	21(19)	
北海道大学	3(1)	慶應義塾大学	10(6)	
東北大学	1(0)	上智大学	10(9)	
新潟大学	1(0)	東京理科大学	28(19)	
信州大学	1(1)	明治大学	26(22)	
埼玉大学	1(0)	青山学院大学	24(22)	
茨城大学	1(0)	立教大学	24(20)	
金沢美術工芸大学	1(0)	中央大学	33(24)	
岐阜薬科大学	1(0)	法政大学	28(23)	
東京外国語大学	2(2)	学習院大学	5(3)	
東京海洋大学	3(1)	日本大学	20(13)	
東京学芸大学	1(0)	東洋大学	9(8)	
東京農工大学	1(0)	駒澤大学	8(7)	
横浜国立大学	2(2)	専修大学	9(7)	
電気通信大学	4(4)	成蹊大学	9(7)	
香川大学	1(0)	名城大学	3(2)	
琉球大学	1(1)	日本医科大学	1(0)	
首都大学東京	5(4)	獨協医科大学	1(0)	
横浜国立大学	2(2)	東京都市大学	109(106)	
大阪府立大学	1(0)	その他	140(99)	
京都市立芸術大学	1(1)			
合計	35(19)	合計	518(416)	

大学名	2011年	2010年	2009年
国公立大学	35	33	32
早稲田大学	21	20	12
慶應義塾大学	10	8	8
上智大学	10	8	10
東京理科大学	28	25	38
早慶上理計	69	61	68
明治大学	26	26	25
青山学院大学	24	16	17
立教大学	24	8	10
中央大学	33	22	20
法政大学	28	18	9
学習院大学	5	5	11
GMARCH計	140	95	92
合計	244	189	192
卒業生数	258	237	279
割合	94.6%	79.1%	68.1%

2011年のGMARCH合格者は前年比で47%アップと大幅に増加!

難関大学合格者占有率 (重複を含む。卒業生のうち都市大進学者を除く)



2011年は他大学を受験した生徒のうち7割がGMARCH、3割強が早慶上理に合格!

中高一貫生・高校入学生別合格状況 (現役生のみ)

大学名	一貫生	高入生
国公立大学	15	4
早稲田大学	14	5
慶應義塾大学	4	2
上智大学	6	3
東京理科大学	13	6
明治大学	14	8
青山学院大学	18	4
立教大学	16	4
中央大学	19	5
法政大学	22	1
学習院大学	3	0
合計	144(77.4%)	42(22.6%)

難関大学合格者の4分の3を中高一貫生が占め、6年一貫教育の成果が顕著に現れている

東京都市大学付属中・高 広報誌 [スタートライン]

STAR★T LINE Vol.4

編集: 生徒会新聞委員会



- ◆ 第56期中学入学者
- ◆ 高校入学者&始業式
- ◆ 授業ピックアップ
- ◆ TCUトピックス
- ◆ 2011年 大学入試実績

information
2011 オープンスクール



4月に新入生を迎え、いよいよ2011年度がスタートしました。
毎日の授業、部活動、恒例イベントなど、充実の新学期が始まったばかり。
笑顔と元気あふれる学校生活について、レポートをお届けします!

新しい学校生活の始まりだ!

第56期
中学入学者

桜の花も歓迎した 248名の新入生たち。

4月7日、心配された計画停電も回避され、第56期中学入学者式が行われました。新入生248名が担任の呼名にこたえて、一人ひとり全員が元気で凛々しい返事、校長式辞、東京都市大学総長祝辞、新入生代表のこたえと進行し、華やかな式典となりました。なお、式典に先立ち、東日本震災で犠牲となった尊い命に哀悼の意をこめ黙祷が捧げられました。



成城名物・仙川沿いの桜並木も、まさに入学式の日を待っていたかのように満開となりました。



上:フレッシュな制服姿で、保護者の方と一緒に思い出に残る初登校。右:五十嵐校長の祝辞。「人は自分が主役、代わりはできません。夢を持ち、実現のために早く行動を起こしましょう。」



平成23年4月7日

第56期 新入生代表 安西雄太郎

新入生のことは
暖かな春の訪れとともに、僕たち新入生248名は、東京都市大学付属中学校の入学式を迎えることができました。(中略)
2ヵ月前の入試のことを振り返ると、それまでの受験勉強はとも大変でした。友だちと遊ぶ時間が少なくなったり、また僕はサッカーの部活もしていたので時間的にも体力的にもつらかったです。そのことを克服できたのは、もちろん自分自身が絶対に合格したいという気持ちを持ちつづけて努力したからだと思いますが、それと同じくらい僕を支えてくれた家族や周囲の方たちのおかげだと感謝しています。受験はみんなでするものだと、改めて実感しました。僕たちは今日から中学生になります。今までとは違った新しい生活に、不安や戸惑いもありますが、それ以上に僕たちの心の中には、新たな世界に対する夢と希望が溢ちあふれています。都市大付属の校舎はきれいで、ガラス張りの教室に光が差し込んで明るく、とても気に入っています。グラウンドも芝生で、気持ちよく運動できそうです。そんな恵まれた環境のもとで、ここにいる仲間たちと過ごす6年間が楽しみです。そんな恵まれた校舎内のパンフレットに書かれている卒業生の言葉が僕の心に残っています。『文武両道は50対50ではなく、都市大付属だからこそ、勉強100、部活100という言葉です。勉強だけでなく、部活や学校行事にも生懸命取り組んでいる先輩方の良いところを見習って、僕たちもそのように精一杯取り組んでいきたいと思っています。(後略)』



それぞれの誓いを胸に 心新たに次のステージへ。

高校入学者 & 始業式

4月8日、高校入学者式と前期、中期、後期別の始業式が行われました。始業式では校長の訓辞とともに中高生徒会長たちの「誓いのことば」が披露され、一人ひとりが新たな気持ちで新年度に臨みます。

中学生生徒会長の「誓いのことば」

(前略) 今、世界が日本を応援してくれています。そんな大きな力が動いている中で、ちっぽけな自分たちに出ることは何でしょうか。それは3月11日という日をいつまでも忘れないこと、そして今を精一杯生きることではないでしょうか。災害によってたくさんの命と夢が失われました。それは計り知れないほど尊くかけがえないものだったと思います。だから、その夢をこれからの日本を作っていく立場のある僕たちが精一杯生き、たった今から始まった中期の毎日を一人ひとりの思いがあふれる日々にしていきましょう。(藤本 真徳)



高校生生徒会長の「誓いのことば」

3月に、僕たちは鹿児島への研修旅行が中止になり高1を終えました。研修旅行に行けなかったことは大変残念でしたが、被災地では今現在も学校で授業を受けられずにいる同年代の人たちが多数います。そして無念にも命をなくしてしまい、夢に向かっていくことが出来なくなってしまった学生もいます。こうしてきれいな校舎でいつも通りの学校生活が送られることも感謝し、彼らの方で精一杯勉強やスポーツに励み、全力で夢に向かっていくことが、今僕たちに出来ることだと思います。残り2年とわずかな高校生活ですが悔いのないものにしていきたいと思っています。(赤坂 海登)



社会

「地理・歴史・社会を学んで 社会を見る目を養おう！」

社会ではまず、地理・公民・歴史の3分野を偏りなく学びます。世の中の仕組みや社会の出来事に関心を持ち、世の中を多角的に見る力が身に付くことを目指します。

石嶋先生(中学担当)ミニ・インタビュー

暗記だけが社会科の学習ではありません。土台となる知識も大切ですが、その知識を使って「何故?」「どうして?」を考え、説明できるようになって欲しい。今年の授業では、PCとスクリーンを用いて、より視覚的なアプローチを心掛けます。



PCで作成した資料をスクリーンに投影して、イメージをしっかりとめるよう工夫しています。

最初の10分間、世界地図や日本地図を使って珍しい地名を探る授業がおもしろいです。中1 三橋 優介

野田先生(高校担当)ミニ・インタビュー

大学受験の知識はもちろん、物事を360度から見る感性が大切であることに気づいて欲しいですね。答えは決して一つではなく、多角的に考察する姿勢、視野が大切です。授業では、資料、逸話などを通じて「立体化できる説明」を心がけています。史実が現代にどのようにつながるのを知り、歴史を過去の問題ではなく、現代の礎として未来の指針と考えて学びましょう。

インターネットでスクリーンに写真を写してくれるのでとても興味のある授業です。中1 一杉 慧

理系の受験でも 国語は重要な科目です。

自分の考えをまとめ、自分の言葉で表現する力は、社会に出ても必要です。言葉を学ぶことは自分の世界を広げること。読書や漢字検定も楽しみながら学びましょう。

野口先生(中学担当)ミニ・インタビュー

生徒が考え、自分なりの答えを表現することを意識しています。「わかりません」という言葉で考えることをやめないようにしようと話をしています。国語という授業を通して、色々な知識をつけ、それを活用してほしいと考えています。



プリントを使って説明されると、詳しい知識が頭に入ります。中1 吉田 健志

授業中、わからない言葉があった時は必ず辞書を使って自分で調べる習慣をつけさせています。また、調べた言葉には辞書に付箋を貼るなど、その履歴を残させています。また、それは国語の授業に留まらず他の教科でも同じように机の上に辞書を置かせるように指導しています。



田中先生(高校担当)ミニ・インタビュー

大学が受験生に求める高い知的探究心を一番試しやすい科目が国語でしょう。入試現代文では社会学や哲学などを含む評論が出題されます。授業では段階的にわかっていけるよう、「ちょっと背伸びが必要」な教材(文章)や課題図書を選び、プリントでわかりやすくまとめるようにしています。

水曜日以外の日に10分間読書の時間があり、読書が好きになるきっかけになりました。中1 森仁 弥

週に一回、漢字のテストがあるので勉強をするようになりました。中1 有働 大雅

授業 ビック アップ

教室では毎日どんな授業が行われているのでしょうか。授業について、先生と生徒のみなさんに直撃取材!

入学式から始まる6年間のうち、中学校ではその基礎を学びます。毎日の授業でしっかりと基礎を身に付け、充実した学校生活を送りたいものです。今回は、英語、社会、国語の3教科についてそれぞれお話をうかがってきました。

英語

英語が身に付けば楽しい! そのためには基礎をしっかりと。

中学1~3年では、文法だけでなく「聞く」「話す」にも重点をおいた授業が行われます。英語によるコミュニケーション活動など、教科書には載っていないことも学びます。

大鐘先生(中学担当)ミニ・インタビュー

英語は「毎日コツコツ努力すれば、英語が必ず身につく」ということを知ってほしいと思います。そのため、毎日、自宅で練習する習慣ができるよう指導します。楽しく積極的に参加できる授業になるよう、雰囲気づくりに努めています。

高橋先生(高校担当)ミニ・インタビュー

英語が「分かる」ことはおもしろい、と感じて欲しいですね。英語という武器を身につけることで、大学受験をはじめ数々の可能性が広がります。授業は一方向的に知識を授けるだけでなく、時間内に生徒自身が「考える」時間を持ち、間違いから学べるように心がけています。



プリントの中でその日の宿題の範囲を掲示するなど、きめ細やかな配慮をしています。

BGMを流しながら英語を声に出して単語練習するのが楽しいです。中1 森田 大貴

実際にイギリス人の先生と話す機会もあり、実用性のある授業だと思います。中1 山崎 仁人



TCUT TOPICS

演じた! & 笑った!

中学新入生歓迎会が行われました。

「中学新入生歓迎会」とはクラブ紹介です。今年は震災の影響で春休み中に準備ができなかったため、開催を2週間延期して4月24日午後開催されました。個性あふれる各クラブの紹介と食い入るよう見つめる新入生のみなさん。約3時間、会場のアルマタホールに笑顔が絶えることはありませんでした。



歓迎会の目玉、自動車部の試乗会は大人気でした。
笑草が体を張っての人間カールに向かって「フリースロー体験」!
文化部の王者鉄道研究部。ジオラマ、模型、写真...いろいろ出てる。出てる。
柏花祭でも人気だったエレクトロニクス研究部の実験に興味津々。
全国大会進出の少林寺拳法部は力強い演技、ヤッ!
「早くやれよー...」



歩いた! & 詠んだ!

一緒に汗を流して友情を学ぶ「多摩川徒歩ラリー」

東京都立大学は世田谷区多摩川にあり、付属中高も1964年まではこの敷地内にありました。当校に縁の深い多摩川沿いを歩く「多摩川徒歩ラリー」では、「仲間との友情」「多摩川の自然と文化」を学習します。4月28日、汗ばむほどの陽気のなか、中1・中2がそれぞれのコースを踏破。恒例の俳句や短歌にも、多くの力作が生まれました。(今年は余震に配慮して中1・中2ともに短縮コースで実施しました。)



中2:中流コース「羽村取水堰～立日橋下」



一緒に汗を流して友情を学ぶ「多摩川徒歩ラリー」

東京都立大学は世田谷区多摩川にあり、付属中高も1964年まではこの敷地内にありました。当校に縁の深い多摩川沿いを歩く「多摩川徒歩ラリー」では、「仲間との友情」「多摩川の自然と文化」を学習します。4月28日、汗ばむほどの陽気のなか、中1・中2がそれぞれのコースを踏破。恒例の俳句や短歌にも、多くの力作が生まれました。(今年は余震に配慮して中1・中2ともに短縮コースで実施しました。)



中1:下流コース(二子玉川～多摩川台公園)

闘った!

バスケ、サッカー、選抜リレー、綱引き。クラス対抗で盛り上がった「高校体育祭」

4月28、30日の2日間、高校体育祭が行われました。バスケットボールで盛り上がりを見せたのは今回が初参加の高校1年生。試合中にはクラスの枠を越えての応援と歓声があり、参加者全員で盛り上げようとする気持ちが伝わってきました。サッカーは9人制で学年ごとの総当たり戦。応援のスタイルはクラスごとに違うものの、全チームが応援を受け、いきいきとプレーしていました。今年から新設のサバイバル綱引きや最終プログラムの選抜リレーまで、全力プレー、声を限りの応援とクラスの結束が高まった2日間でした。



高3:バスケットボール
「このボールは誰の手に渡るか!」
高2:サッカー
「ドリブル突破!」
「ゴールを奪おうぞ!」
高1:選抜リレー
「クワガタのみんなの走りに全員の走りに合わせて!」
高1:綱引き
「全力で引っ張るぞ!」
「絶対に負けられないぞ!」

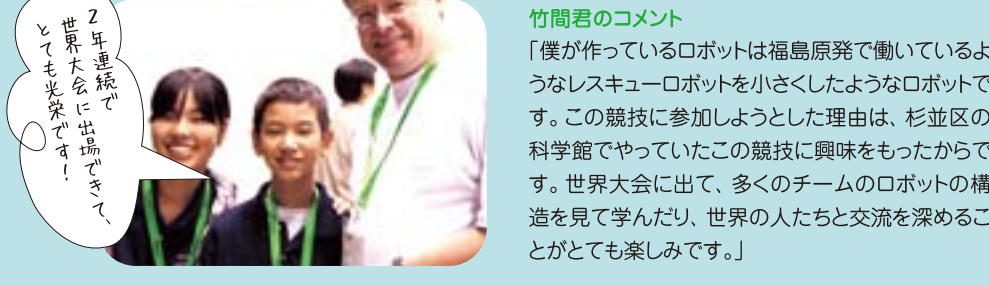


キャリアスタディへの橋渡しとなる、中3「東京発見ウォーク」

多摩川徒歩ラリーの同日、中学3年生は「東京発見ウォーク」を実施。5~6人の班ごとに東京の街を2つ巡り、似ている点や異なる点など、それぞれの街の魅力を見つけました。江戸一番の人口を誇った神保町と、近年成長を遂げた池袋の2カ所を訪れた班では、パンフレットなどには載っていない魅力を発見することができたということです。

2011ロボカップ世界大会に中2生がコーススペースデモレスキュー部門で出場!!

ロボカップジャパンオープン2011大阪大会(5月3~5日)で、中2の竹間義明君が、昨年に続き世界大会(7月・イスタンブールで開催)のコーススペースデモレスキュー部門に出場が決まりました。



竹間君のコメント
「僕が作っているロボットは福島原発で働いているようなレスキューロボットを小さくしたようなロボットです。この競技に参加しようとした理由は、杉並区の科学館でやっていたこの競技に興味をもったからです。世界大会に出て、多くのチームのロボットの構造を見て学んだり、世界の人たちと交流を深めることがとても楽しみです。」